おおいたＣＯＣ＋ ニュースレター

VOL.12
2019年2月発行号

「2018年度おおいた創生シンポジウム!!」実施

1月29日（火），「未来の大分を担う若者にバトンを渡すために出来ることは！」をテーマに，2018年度COC+事業の成果報告会「2018年度おおいた創生シンポジウム」が開催されました。

挨　拶　大学等による「おおいた創生」推進協議会代議員会　越智議長

第1部　・2名の大学生から，大分県の支援で実施している「地方創生大学等連携プロジェクト支援事業」に参加して感じたことや伝えたいことを**「学生からのメッセージ」**として発表

・平成28年度から実施してきた「地方創生大学等連携プロジェクト支援事業」が今年度で最終年度を迎えることから，3年間の集大成として，これまで学生が地域や企業と協働して行ってきた**活動及び成果の発表**を**大分県立看護科学大学，大分大学，大分県立芸術文化短期大学，日本文理大学，大分工業高等専門学校，別府溝部短期大学，別府大学，大分短期大学，立命館アジア太平洋大学**から行いました。

第2部　①「学生の発表から見えてくる，学生が地域等と協働して行ってきた活動の成果について」，②「大分地域の創生のために活動をさらに深めるための観点について」，③「大分地域創生のために活動をさらに深めるための産官学のそれぞれの役割について」のテーマで，**トークセッション**を開催。大学関係者，自治体関係者，企業関係者が登壇し，会場からも意見をいただき，熱い議論を交わしました。

講　評　大分県　企画振興部　政策企画課　磯田健課長

また，開会前と休憩時間には，会場ロビーにて，平成30年度　大分県支援事業「地方創生大学等連携プロジェクト支援事業」に採択された30件全ての成果をポスターで展示し，**ポスターセッション**を行いました。

本シンポジウムには，**約250名**の大学生，高校生，大学職員，企業関係者，自治体関係者等に参加いただき，大変盛り上がったシンポジウムとなりました。

シンポジウム参加者からは，「**各大学によるアイディア合戦，目からウロコの2時間でした**」，「**大分の地域創生のため，学生・大学が一体となり，熱意を持って取り組んでいることが分かり素晴らしいと思った**」といった感想が寄せられました。<お知らせ>　HPにも掲載されていますので，ご覧ください。

http://www.cocplus.oita-u.ac.jp/joint-project/310129

越智議長より挨拶

学生からのメッセージ

成果報告会①

成果報告会②

ポスターセッション①

ポスターセッション②

トークセッション

大分県磯田様より講評

2018年度後期　高度化①「地域ブランディング」に佐藤市長を始め，大分市役所担当者，地域住民の皆様，企業担当者から講評を頂きました。

【プラス丸】

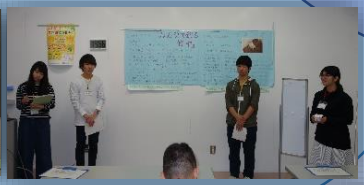
12月19日（水）
竹中地区の活性化策について，「地域ブランディング成果報告会（最終発表）」を実施しました。

⑧ 12/19 最終発表

⑦ 12/12
最終企画書・プロトタイピング作成・企業担当者からのアドバイス

⑥ 12/5 SWOT分析・クロス分析・四面会議システム等

⑤ 11/28 中間発表



④ 11/14 中間発表準備

③ 11/7 KJ法，強制連想法等グループワーク

② 10/31 フィールドワーク

① 10/24 アイスブレイク・オリエンテーション

大分大学

大学等による「おおいた創生」推進協議会事務局　大分大学COC+推進機構
TEL：097-554-7913・7980　E-mail：cocsuishin@oita-u.ac.jp　FAX：097-554-6177
「オールおおいたで創る『地方創生』ポータル」＜http://bundaicoc.org/＞